



燕の ラーメン展

10月4日(金) ↓ 11月17日(日)

- 会場 燕市産業史料館 別館 企画展示室
- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 入館料 大人400円、小中高生100円
- 主催 燕市
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
- Photos 杭州飯店



燕市産業史料館
TSUBAME INDUSTRIAL MUSEUM

〒959-1263 新潟県燕市大曲4330-1
TEL 0256-63-7666

燕のラーメン展

10月4日(金) → 11月17日(日)

燕を代表するグルメの1つ背脂ラーメン。背脂ラーメンは昭和初期に誕生しました。その後、燕の産業の発展とともに改良が加えられていった結果、太麺で伸びにくく、背脂によりスープが冷めにくいといった出前に適した形になっていき、高度成長期を迎えて活況を呈する燕の工場で働く職人たちの胃袋を満たしました。そして市民に愛されるグルメとなっていき、2022(令和4)年3月には、文化庁「100年フード」に認定されました。本展では、「ラーメン」というテーマを切り口に、燕背脂ラーメンが広く食べられるようになった高度成長期の燕の産業について、当時の資料や製品をもとに紹介します。また、ラーメンを作る・食べるための道具の中には、燕市で製造されているものが数多くあることから、ラーメンに欠かせない道具やその他厨房道具についてもピックアップします。

昭和期の福来亭広告▶



杭州飯店 中華そば



捧武 1962(昭和37)年7月撮影「包装工」

燕背脂ラーメンシール祭り開催中!

【期間】10月1日(火)~12月31日(火)

※応募締切:2025年1月31日(金)必着



燕背脂ラーメンマップ

燕市で食べられる!
燕背脂ラーメンの店舗を紹介!

ラーメン
マップ
情報



燕背脂ラーメンシール祭り開催中!
燕市で食べられる!
燕背脂ラーメンの店舗を紹介!



協力

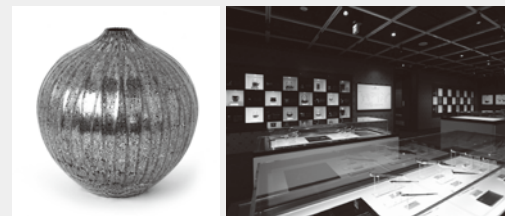


(五十音順)

燕の産業の起源を知る。

燕市産業史料館 [常設展]

燕市は江戸時代から続く金属加工産業の集散地として知られています。その産業の起源を分かり易く紹介しております。



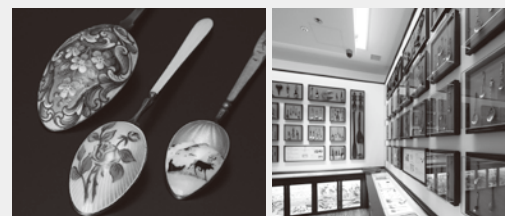
起源を紐解く【本館】

江戸時代から続く鋳起銅器、ヤスリ、煙管、彫金といった伝統的金属工芸技術について、製作工程や作業場の復元の展示を通して紹介しています。



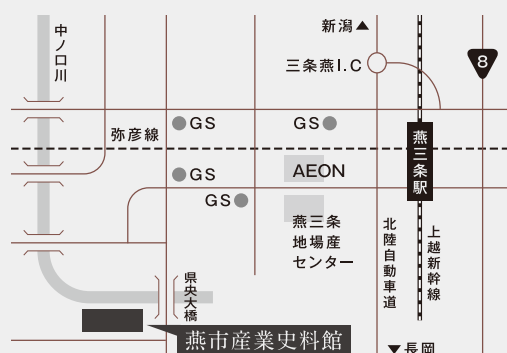
歴史を知る【新館】

明治から始まる燕の金属洋食器の歴史や金属ハウスウェアなどの展示を通して、現在に至る金属産業の変遷をたどることができます。



目を見張る【伊藤コレクション 世界のスプーン館】

医者であり画家の伊藤豊成氏が世界中から収集したスプーンを展示。コレクションのスプーンは5,000本に至ります。



入館料 大人400円、小・中・高校生100円
開館時間 午前9時~午後4時30分
(8月10日~18日は午前9時~午後5時30分)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)

燕市産業史料館
TSUBAME INDUSTRIAL MUSEUM

<http://tsubame-shiryoukan.jp>

